

手軽で続けやすい液体タイプの  
う蝕予防フッ化物洗口液。

う蝕  
予防

フッ化物  
配合

## フッ化ナトリウム洗口液 0.1%【ライオン】

医療用医薬品

そのまま使えて、  
室温保存も可能。



250mL

### 〈効能又は効果〉

う蝕の予防

### 〈用法及び用量〉

通常、1回フッ化ナトリウムとして0.05～0.1%溶液5～10mLを用い、1日1回食後または就寝前に次の方法により洗口する。

### 洗口方法

薬液を口に含み、約30秒間薬液が十分歯面にゆきわたるように含み洗いさせる。次に薬液を十分に吐き出させる。1回に口に含む液量は、年齢等による口腔の大きさを考慮して定めるが、通常未就学児で5mL、学童以上で7～10mLが適当である。

医薬品

医療用医薬品、薬価基準対象外  
価格はp.58をご覧ください。

### う蝕リスクの高い方のフッ化物洗口の習慣化に

- 1 調製する手間のない、手軽な液体タイプ。
- 2 毎日の洗口に適したフッ素濃度450ppmF。  
計量キャップ付きで、患者様の年齢・口腔状態に合わせて希釈して使えます。
- 3 刺激を抑えたマイルドな使用感で、さわやかなベルガモット香味。
- 4 洗口習慣をサポートする楽しいボトルデザイン。

#### う蝕リスクの高い方に

- ① う蝕リスクの高いお子様
  - 口腔衛生状態不良
  - 昨年のう蝕発生2カ所以上
  - 平滑面のう蝕の経験あり
  - 歯列矯正装置を装着
- ② 根面う蝕リスクの高い大人

# デントヘルス PRO<sub>A</sub>

第3類医薬品



20g

〈効能〉

歯肉炎・歯槽膿漏における諸症状（歯グキの出血・発赤・はれ・うみ・痛み・むずがゆさ、口のねばり、口臭）の緩和、口内炎。

〈用法・用量〉

歯肉炎・歯槽膿漏

1日2回（朝・晩）ブラッシング後、適量（約0.3g、約1.5cm）を指にのせ、歯グキに塗り込んでください。

口内炎

1日2～4回、適量を患部に塗ってください。

●臨床評価で優れた効果が証明された4つの有効成分<sup>\*1</sup>

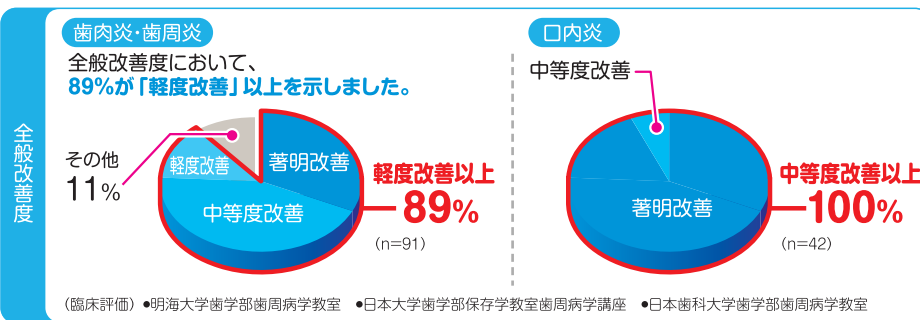
4つの有効成分を含む水溶性ゲル軟膏を用いた臨床評価<sup>\*2</sup>から、以下のような優れた効果が確認されました。

\*1 セチルピリジニウム塩化物水和物、グリチルリチン酸二カリウム、ヒノキチオール、アラントイン

\*2 1日に朝晩2回ブラッシング後に適量（約0.3g）を指で被験部歯肉に塗布。評価期間は、歯肉炎・歯周炎が4週間、口内炎が1週間。

出典：日本歯周病学会会誌第33巻第4号

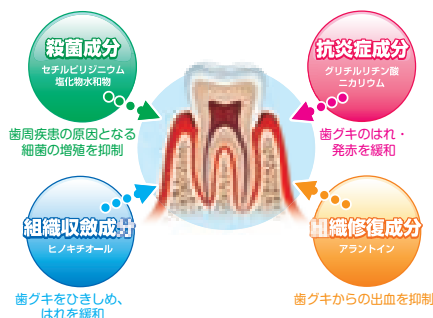
患部に指で塗り込み、  
ダイレクトに作用。



価格はp.58をご覧ください。

## 4つの有効成分が患部に長くとどまって浸透

1 4つの有効成分が歯グキの発赤・はれ・出血・痛み、口内炎に優れた効果を発揮します。



2 滞留性に優れたゲル状。唾液で流れやすい口内でも、有効成分が長時間とどまり、歯周ポケットに浸透します。

口腔内での製剤の滞留性



被験者に蛍光物質を配合した製剤0.3gを塗布し、20分後に口腔内の蛍光写真を撮影。緑色に見えるのが滞留した製剤。

3 塗りやすく、爽やかな使用感。

歯周病は歯肉炎、歯槽膿漏の総称です。